

江津地域の今後の県立高校の在り方について

1 これまでの経緯

6月議会	「基本的な方針（案）」を説明
6月30日	江津市説明（市長・副市長・教育長）
7月5日	江津高校関係者説明会
11日	江津工業高校関係者説明会
15日	地域説明会
8月9日	島根県総合教育審議会への諮問・意見聴取
上旬	産業界（商工会議所・商工会）からの意見聴取
9月13日	<u>第2回島根県総合教育審議会</u>

<参考>基本的な方針（案）

- ・ 江津地域の子どもたちの進路の選択肢の確保と、教育活動の充実を最優先に考え検討
- ・ 1学年2学級の江津高校と江津工業高校を統合し、新たに1学年3学級の高校を設置
- ・ 江津高校が築いてきた地域連携による進学を念頭においた学びを継承
- ・ 江津工業高校の伝統を生かすとともに、県西部の工業教育へのニーズに対応できるよう、工業教育の更なる魅力化を検討
- ・ 工業教育の実習施設・設備が必要であることから、新設校は江津工業高校の場所を念頭
- ・ 開校する時期は、教育課程の検討と、それを踏まえた施設整備のため、令和10年度前後を想定

2 第2回島根県総合教育審議会における審議状況

(1) 「地域関係者（4名）からの意見聴取」における主な意見等

① 江津市教育委員会教育長

- ・ 高校ではコンソーシアムの取組により、また、小中学校でも令和7年までにすべての学校でのコミュニティスクールの導入を目指しており、地域と学校が一体となった教育に取り組んでいる
- ・ 地元企業・ポリテクカレッジ島根・島根大学・島根県立大学などと連携し、ふるさと教育、キャリア教育を推進することで、子どもたちのふるさとを思う気持ちを育てたい
- ・ 普通科の学びでは、グローバル人材や、江津市で不足する医師、教員を育成する必要

② 江津高校学校運営協議会会長

- ・ 江津高校周辺地域では若い人が増え、新しいコミュニティができてきており、検討は時期尚早と考える
- ・ 協議会会長としては統合に反対だが、一市民の立場からすると、23,000人の人口に対して高校3校はマーケット的に難しいと思う
- ・ 鳥取県や広島県のように、統廃合ルールを作れば市民の納得感が得られるのではないかと

③ 江津工業高校卒業生会会長

- ・ 統合を歓迎。もっと早くから議論すべきだった
- ・ 新設校では産業人材育成という軸を変えることなく、そこへ普通科の関わりがあるといい
- ・ 高校で学んだことを土台にして、ポリテクカレッジや県立大学等に進学し、一段高い知識・技能を身に付けることも重要
- ・ 「工業高校」は時代遅れの名称
- ・ 女子生徒が確保できるよう、トイレや女子寮などの施設整備が必要

④ GO▶GOTSU コンソーシアムマネージャー

(県立学校3校と地域によるコンソーシアムの関係者)

- ・ 江津高校では魅力化の取組が進み、定員に対する充足率は高い
- ・ 江津工業高校と地域との連携は県内でもトップクラスだが、入学者数は厳しい。魅力化だけでなく小中学校との連携が必要。また、他の工業高校に比べて進学率が低く、教員が進学へのサポートに負担を感じている
- ・ 今の企業は、自分の考えを下手でもいいのできちんと言えたり、困難なことにチャレンジできる柔軟性を持った人材を求めている
- ・ 人口減少により、今後、他地域でも同じ問題が議論されていく。江津のはそのスタートであり、島根県の中でも新しい学校の在り方を考えるチャンスとなる

⑤ 地域関係者（4名）からの追加意見

- ・ 自分も最終的に言いたかったのは、今回がチャンスであるということ。ポリテクカレッジや県立大学などと産学一体でどういうことができるか。中高一貫校などにトライしてもいい。また、生徒の希望は入学後に変わっていくので、単位制の高校にするなど受け皿を幅広くするといい
- ・ 今は、1人の子どもがすべての力を身に付けるというよりは、いろんなことが得意な子どもが集まって、いいものを作っていく時代であり、そういったスキルが必要

- ・ 普通科から工業科に興味を持つ生徒もいるので、新しい学校づくりという点では、カリキュラムの選択がスムーズにできる学科、学校になるという
- ・ 県が示した新設校のイメージにおいて想定する学びは、既存の学びを羅列したもの。新しいイメージで検討してほしい

(2) 「地域関係者からの意見聴取」を踏まえた委員からの主な意見等

- ・ 魅力的な新設校を設置してほしい
- ・ 島根の教育の強みは探究であると感じた。小学校から高校まで探究活動がつながることが大切
- ・ 江津高校と江津工業高校それぞれの伝統も生かしていく必要
- ・ 地域から求められている産業人材を検討するとともに、その育成にこれまで培ってきた探究的な学びを生かしてほしい
- ・ 地域への丁寧な説明をしながら進めてほしい

(3) 会長まとめ

- ・ 新設校を設置する方向性で概ね一致
- ・ 次回は、新設校のイメージや学科・学級数について検討

3 今後のスケジュール

10月 6日（金） 第3回島根県総合教育審議会